



食の安全ゼミナールⅡ・食の安全システム演習 夏休み実地研修

実施日	研修コース (企業名)	研修場所	集合場所		研修内容	備考
			定員	終了時間		出席ポイント
9/6	全国農業協同組合連合会	全農 営農・技術センター、 JA全農青果センター (株)神奈川センター (神奈川県平塚市)	JR平塚駅	9時30分	(現場視察と担当者のプレゼン・質疑)【営農・技術センター】(1)農業研究について (2)残留農薬分析について (3)農産物商品開発について 【青果センター】(4)青果物の流通について	3
			10名	16時		
9/12	株式会社ニチレイフーズ	ニチレイフーズ 船橋食品工場 (千葉県船橋市)、 研究開発センター (千葉市)	JR船橋駅	8時10分	【午前】ニチレイフーズ事業概要説明、工場(米飯商品、シューマイ商品、フライ商品他、家庭用冷凍商品中心)概要説明(含VTR) 【午後】「ニチレイフーズにおける食の安全・安全への取組及び商品開発について」(研究開発センター・研究開発部)、施設内見学、ディスカッション	2
			20名	17時 (千葉みなと)		
9/19	味の素株式会社	味の素(株) 川崎事業所 (神奈川県川崎市)	川崎事業所 正門受付 (京急大師線・鈴木町駅下車すぐ)	9時20分	うま味体験、 【見学】川崎工場(ほんだし・CookDo)、食品研究所、川崎工場(水処理設備・自家発電設備) 【プレゼンテーション】①工場での品質保証活動、②海外での事業展開、③美味しさを実現した開発事例	2
			40名	16時		
9/25	株式会社高島屋	高島屋東京店 (東京都中央区)	高島屋 東京店 (日本橋)	10時	【午前】東京店食料品部での現場実習 【午後】担当者からのプレゼン+ディスカッション: ①経営理念、これをふまえた品質管理の思想と取組[MD本部品質管理室]、②マーチャンダイジングにおける取組[食料品ディビジョン仕入れ担当]	参加者に服装について事前の指示あり 2
			10名	17時		
9/27	日本生活協同組合連合会	日本生協連本部 (東京都渋谷区)、 商品検査センター (埼玉県蕨市)	日本生協連本部(渋谷)	9時15分	【午前】コーププラザ組合員サービスセンター(消費者の声)への問合せ概要説明 【午後】商品検査センターの見学と質疑	2
			10名	17時(蕨)		
	イオン株式会社		今年度は実施しません			

注意事項

- 研修コースはいつでも申し込むことができます。
- 応募にあたっては、当日必ず参加できることが条件です。
- 授業の履修者が優先されます。定員に余裕がある場合、非履修者も参加できます。
- 応募の締切日は、すべて8月20日です。申込者は先着順です。授業履修者には応募後、随時、可否の確認をします。授業非履修者の参加は、締切時に定員に余裕があるかどうかで判断し、可否を連絡します。締切日までに定員に満たない場合は、履修者・非履修者の別なく追加募集をします。
- 希望者は、アグリコクーンの産学官民連携室に必ずメールで応募ください。メールの件名は「食の安全ゼミ(企業名)」とし、office@agc.a.u-tokyo.ac.jp まで、下記の内容をメール本文に記して、送ってください。なお一つのメールでの申し込みは一つのコースだけとし、複数のコースを希望する場合、メールを別々に送ってください。

- ①研修コース(企業名)、②専修名・専攻名、③氏名・学籍番号・学年、④PCメールアドレス、⑤携帯電話番号、⑥この研修に期待すること(字数制限なし)
- 当日の集合時間や集合場所などの詳しい情報は、参加者へメールで個別に連絡します。その時は事前の情報と若干異なるかもしれませんので注意してください。
- 研修に関連する情報はホームページで随時更新します。

農学部の学生、農学生命科学研究科の大学院生はゼミを履修していなくても参加できます!

お問い合わせ

アグリコクーン 産学官民連携室
(農学部3号館1階105A)内線28882

TEL:03-5841-8882
e-mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp>